

大館市教育委員会会議録

日 時 令和4年9月28日（水）
午後3時30分
場 所 大館市立長木公民館
第1、2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和4年9月28日(水) 大館市立長木公民館	午後3時30分 第1, 2研修室
2 出席委員の氏名				
	教育長職務代理者	山田 和人	委員	工藤 啓子
	委員	根田 穂美子	委員	小笠原 正卓
3 欠席委員の氏名				
4 委員以外の出席者職氏名 (なし)				
5 出席した職員の職氏名				
	教 育 長	高橋 善之	学校教育課長補佐	工藤 貴胤
	教 育 次 長	成田 浩司	学校教育課長補佐	北林 香子
	教育総務課長	小松原 功秀	生涯学習課長補佐	鈴木 明
	学校教育課長	畠 沢 依子	中央公民館長	武田 吉輝
	教育研究所長	米澤 貴子	歴史文化課長補佐	加賀 至
	生涯学習課長	糸屋 みさえ	教育総務課総務係長	篠村 朋子
	歴史文化課長	小松 工		
	教育総務課長補佐	宮崎 史人		
	教育総務課長補佐	石田 誠樹		
6 会議録署名委員 教育長・小笠原委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子				
8 教育長報告				
(1)	令和3年度大館市民文化会館の指定管理者業務に関する評価について			
(2)	令和3年度大館市立図書館サービスに関する評価について			
(3)	令和3年度大館市北地区コミュニティセンターの指定管理者業務に関する評価について			
9 議 事				
議案第23号	大館市松下村塾に関する条例施行規則の一部を改正する規則案			
10 その他				
	口頭報告 小中学校への寄附について(学校教育課)			
	口頭報告 大館市20歳を祝う会企業協賛金収支報告(生涯学習課)			

教育長が教育委員会に報告する事項

令和4年9月28日

担当課（生涯学習課）

報告事項	報告内容																					
<p>(1) 令和3年度大館市民文化会館の指定管理者業務に関する評価について</p>	<p>大館市民文化会館指定管理者基本協定書第14条に基づき、令和3年度大館市民文化会館の管理運営状況について、評価を行いました。</p> <p><u>1. 評価方法</u> 指定管理者から提出された「個別業務評価書」の内容、実施状況等について、実地検査及び関係職員からのヒアリングを実施し、総合的な評価しました。</p> <p><u>2. 評価項目（個別業務評価）</u> (1) 施設設備及び設備を市民等に提供する業務（23項目） (2) 使用許可等に関する業務（5項目） (3) 利用料金に関する業務（12項目） (4) 施設の維持、保全に関する業務（34項目） (5) 自主事業に関する業務（9項目） (6) 市との連携に関する業務（9項目）</p> <p><u>3. 評価基準</u> a・A 協定書、要求水準を大幅に上回る成果 b・B 概ね協定書、要求水準どおりの成果 c・C 協定書、要求水準を下回り努力を要する d・D 重大な不適切な事項があり改善を要する</p> <p><u>4. 評価</u></p> <table border="1" data-bbox="579 1323 1417 1671"> <thead> <tr> <th></th> <th>指定管理者自己評価</th> <th>教育委員会評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>全てb</td> <td>全てB</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>全てb</td> <td>全てB</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>11項目b、1項目c</td> <td>全てB</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>全てb</td> <td>全てB</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>7項目b、2項目c</td> <td>全てB</td> </tr> <tr> <td>(6)</td> <td>全てb</td> <td>全てB</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>5. 総合評価 「B」</u> 9月21日付けで指定管理者である（一財）大館市文教振興事業団へ通知しました。評価結果は、ほくしか鹿鳴ホールホームページで公表します。</p> <p><u>6. 総括</u> コロナ禍の状況の中で、令和3年度の施設利用者は前年度と比較し、27,246人増の56,979人、利用件数も294件増の1,065件となった。今後ともコロナ禍の状況の中でも新たな取り組みを模索し、音楽や演劇など様々な事業を可能な限り実施してほしい。</p>		指定管理者自己評価	教育委員会評価	(1)	全てb	全てB	(2)	全てb	全てB	(3)	11項目b、1項目c	全てB	(4)	全てb	全てB	(5)	7項目b、2項目c	全てB	(6)	全てb	全てB
	指定管理者自己評価	教育委員会評価																				
(1)	全てb	全てB																				
(2)	全てb	全てB																				
(3)	11項目b、1項目c	全てB																				
(4)	全てb	全てB																				
(5)	7項目b、2項目c	全てB																				
(6)	全てb	全てB																				

教育長が教育委員会に報告する事項

令和4年9月28日

担当課（生涯学習課）

報告事項	報告内容															
<p>(2) 令和3年度大館市立図書館サービスに関する評価について</p>	<p>大館市立図書館指定管理者基本協定書第16条及び図書館評価事務処理要領に基づき、令和3年度大館市立図書館サービスに関する自己評価書について、図書館協議会へその妥当性について諮問し、同協議会からの答申に基づき総合的な評価を行いました。</p> <p>1. 評価項目 (1) 運営全般に関する事項 (9項目) (2) 基本的サービスに関する事項 (4項目) (3) サービスの充実及び向上に関する事項 (7項目) (4) 利用者満足度 (4館ごと3指標)</p> <p>2. 評価基準 S 計画等を大幅に上回る成果 A 計画等を上回る成果 B 概ね計画等どおりの成果 C 計画等を下回り努力を要する D サービスそのものに問題が認められ改善を要する</p> <p>3. 評価</p> <table border="1" data-bbox="600 1189 1382 1559"> <thead> <tr> <th></th> <th>図書館自己評価</th> <th>図書館協議会評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>2項目A、7項目B</td> <td>2項目A、7項目B</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>4項目B</td> <td>4項目B</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>5項目B、2項目C</td> <td>5項目B、2項目C</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>栗盛：3指標すべてA 花矢：3指標すべてA 比内：3指標すべてA 田代：3指標すべてA</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 総合評価 「A」 8月30日付けで指定管理者である（一財）大館市文教振興事業団へ通知しました。また、評価結果は、図書館ホームページで公表します。</p> <p>5. 総括 充実・推進を図るサービスについては、コロナ禍により開催できなかった事業もあったが、既に定着している「図書館まつり」や「子ども限定の読み聞かせ講座」などの新しい行事も多く、その企画力は大いに評価できる。今後、「絵本ビブリオバトル」のような特色ある行事をもっと周知させるよう、PR活動の充実を図ってほしい。</p>		図書館自己評価	図書館協議会評価	(1)	2項目A、7項目B	2項目A、7項目B	(2)	4項目B	4項目B	(3)	5項目B、2項目C	5項目B、2項目C	(4)	栗盛：3指標すべてA 花矢：3指標すべてA 比内：3指標すべてA 田代：3指標すべてA	
	図書館自己評価	図書館協議会評価														
(1)	2項目A、7項目B	2項目A、7項目B														
(2)	4項目B	4項目B														
(3)	5項目B、2項目C	5項目B、2項目C														
(4)	栗盛：3指標すべてA 花矢：3指標すべてA 比内：3指標すべてA 田代：3指標すべてA															

教育長が教育委員会に報告する事項

令和4年9月28日

担当課（中央公民館）

報告事項	報告内容																		
<p>(3) 令和3年度大館市北地区コミュニティセンターの指定管理者業務に関する評価について</p>	<p>大館市北地区コミュニティセンター指定管理者基本協定書第10条に基づき、指定管理者から提出された令和3年度大館市北地区コミュニティセンター指定管理業務に関する自己評価書について、北地区コミュニティセンター運営委員会にその妥当性を諮問し、同運営委員会からの答申に基づき総合的な評価を行いました。</p> <p><u>1. 評価項目（個別業務評価）</u></p> <p>(1) 管理業務（4項目） (2) 使用許可及び料金收受（3項目） (3) 施設の維持・保全（4項目） (4) 利用者対応（3項目） (5) 自主事業（3項目）</p> <p><u>2. 評価基準</u></p> <p>A 設定された計画等を上回る成果 B 概ね事業計画等どおりの成果 C 事業計画等を下回り努力を要する D 事業・サービスに問題が認められ改善を要する</p> <p><u>3. 評価</u></p> <table border="1" data-bbox="598 1272 1377 1570"> <thead> <tr> <th></th> <th>指定管理者自己評価</th> <th>運営委員会評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>B</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>A</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>A</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>A</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>A</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>4. 総合評価 「A」</u></p> <p>9月12日付けで指定管理者である(株)やたてへ通知しました。</p> <p><u>5. 総括</u></p> <p>令和3年度の施設利用者はコロナ禍の状況下、前年度と比較し6,981人増の62,032人となった。今後は、コロナ禍以前の利用状況に戻すことが課題となる。</p> <p>利用者に対する職員の接遇は高い評価を得ており、ネット予約環境や、施設内外の環境を整えて、より利便性の向上を図ってほしい。</p>		指定管理者自己評価	運営委員会評価	(1)	B	B	(2)	A	A	(3)	A	A	(4)	A	A	(5)	A	A
	指定管理者自己評価	運営委員会評価																	
(1)	B	B																	
(2)	A	A																	
(3)	A	A																	
(4)	A	A																	
(5)	A	A																	

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と小笠原委員にお願いします。</p> <p>会議録についていかがだったでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項(1)から(3)をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>(「(1)令和3年度大館市民文化会館の指定管理者業務に関する評価について」「(2)令和3年度大館市立図書館サービスに関する評価について」「(3)令和3年度大館市北地区コミュニティセンターの指定管理者業務に関する評価について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>教育委員会の評価とありますが、この評価をしたのは、生涯学習課が評価したということでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>はい。</p>
委員	<p>図書館協議会について教えてください。</p>
生涯学習課長	<p>図書館法第14条に公立図書館に図書館協議会を置くことができるという規定があります。それに基づいて大館市図書館条例の中で図書館協議会を置くことと定めております。</p>
委員	<p>図書館サービスについて、利用者の声をどのように拾っているのか、具体的に教えてください。それとC評価がありますが、内容はどのようなものでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>図書館利用者の方々にアンケート調査を行っています。それを集計した結果が評価となっています。C評価は2項目あります。2つともコロナの影響を受けていて、学校連携事業の減少、図書館同士の相互貸借の減少となっています。</p>
委員	<p>アンケートを渡される方は、抽出ですか。</p>

生涯学習課長	抽出ではないと思います。おいでになられた方にアンケートをお願いしていると理解しています。
委員	絵本ビブリオバトルのような特色ある行事を周知させたいとありますが、この事業は市の事業ですか。
生涯学習課長	その通りです。
委員	北地区コミュニティセンターにネット予約環境というのが出てきましたが、具体的に進みそうなものなのでしょうか。
中央公民館長	北地区コミュニティセンターのホームページは、指定管理者の㈱やたてが開設しているホームページから、北地区コミュニティセンターへアクセスする形になっていますので、そこから独立したホームページを作成できないか、指定管理者へお願いをしているところです。そのうえで、ネットから予約ができるようになればと考えています。
委員	実現していただくと市民の皆様も喜ぶと思います。 これに関連してですが、Wi-Fiの環境ですが、全館にハイスピードWi-Fiの環境も整えていただきたいと思います。
中央公民館長	今の時代、Wi-Fi環境が必要であると思いますので、検討させていただきます。
教育長	他によろしいですか。では、議事に入ります。
生涯学習課長	(「協議第23号大館市松下村塾に関する条例施行規則の一部を改正する規則案」を、資料により説明)
教育長	ご質問等ございませんか。ありませんか。では、承認とさせていただきます。 では、その他に入ります。
学校教育課長	(「小中学校への寄附について」を口頭報告)
生涯学習課長	(「大館市20歳を祝う会企業協賛金収支報告」を口頭報告)
教育長	予定された案件はこれで終了ですが、委員の皆様から何がございませんか。
委員	生涯学習フェスティバル、お疲れ様でした。 今回は、高校生まちづくりHACHIの活動を拝見することができました。子ども達のお世話をしたり、和やかな雰囲気でした。この活動は、昨年もさ

	れていましたか。
生涯学習課長	コロナの関係で、2年ほど実施しておりませんでした。全くしていなかったわけではなく、遊びの道具を準備したりしていました。交流ができるような活動はできなかったと思います。
委員	木育コーナーでは、親子で遊ぶ姿が見られましたが、東京おもちゃ美術館の方が、木を消毒するので木肌が痛むというのを心配していました。
生涯学習課長	子どもが口に入れたりするので、消毒は、その都度しています。 東京おもちゃ美術館で持参した、木のマットですが、これは大館市の栗の木を使ったものという説明がありました。大館に里帰りが出来て良かったと東京おもちゃ美術館のディレクターが話されていました。
委員	大館市のウッドスタート事業について、親子で遊んでいる親御さんが木のおもちゃを頂いて、いまだに遊んでいると話されていました。とてもいい企画だと喜んでいました。
教育長	高校生のボランティアがたくさん参加していました。同日開催した、肉博にも高校生のボランティアがいましたね。見ていて、すごくいいなと思いました。
委員	知り合いの高校の先生と話す機会があり、今の高校生は、早い時期から職業意識を持っていると話されていました。キャリア教育の成果があらわれているのだと思います。 風穴サミットのプレイベントに参加させていただきました。来年の日程は決まっているのですか。
歴史文化課長	令和5年1月28日(土)29日(日)が、第9回全国風穴サミットの日程になっています。1月は、温風穴をテーマとする予定です。
委員	大館市の風穴は、素晴らしいようですね。ぜひ、市民の皆様にも知っていただきたいと思います。1月の全国風穴サミットについて、周知していただきたいです。
委員	今朝の北鹿新聞に、北秋田市でモバイルルーターを貸し出しする記事が掲載されましたが、北秋田市の状況をわかる範囲で、そして大館市の取り組みについて伺います。
学校教育課長	北秋田市の生徒数は、1,562人、うち、貸し付けを希望するのが100人くらいと聞いております。貸し付けは、学級閉鎖などの一斉休校時に使用するということで、使用頻度としては、それほどないのかなと思います。

<p>委員</p>	<p>秋田市も同じく、貸し出しの事業をしていますが、費用は全部市が持っているそうです。秋田市も学級閉鎖などの一斉休校時に使用することです。</p> <p>大館の状況ですが、以前もこの会議で問題を話していますが、Wi-Fi環境がない家庭が結構多いです。令和2年の調査ですので、変わっているかもしれませんが、Wi-Fi環境がない家庭が15%、その当方で650人になります。北秋田市より多い人数です。若い世帯はパソコンよりスマートフォンで済ませるので、パソコンのない家庭も多いようです。一番難儀しているのが、家庭に持ち帰った時のインターネット上のトラブルです。セキュリティの関係で進めていない部分があります。</p> <p>北鹿新聞の記事を読んで思ったのが、あくまでも、モバイルルーターを貸し出しするのであって、その家庭にインターネット環境があるのかを考えていないですね。ネット環境がない場合は、各家庭で責任をもってやりなさいということのように見えました。本質は、各家庭、アパートにインターネットがくる環境があるかどうかというのが見えたような気がします。去年、一昨年の調査は、インターネットの環境があるかどうかの調査ではなかったのかと思いますが、どうだったでしょうか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>2年前の調査では、Wi-Fi環境が家庭にあるかどうかを調査しました。例えば、親のスマートフォンでテザリングをするとタブレットにつながりインターネットの環境を作ることができますが、親のスマートフォンが使えない場合（仕事でスマートフォンがないため、日中、使えない）は、家庭の中に通信環境がない状況になるので、スマートフォンのテザリングを除くアンケートにしました。アンケートは、「実際に、家庭でインターネットをつないでいる環境にあるか、ないか」という内容のものです。650人の家庭は、実際にはインターネットは引いていないということです。</p>
<p>委員</p>	<p>そうなりますと、ルーターの貸し出しは、難しいですね。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>そこで、考えたのがモバイルルーターの貸し付けです。モバイルルーターであれば、インターネットを引っ張ってなくても電波をキャッチできます。ただ、そうなった場合、通信料の契約が発生し、誰が支払うのかという問題が出てきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>コロナで休校というのは、考えられないレベルになってきていますので、必要性は低いと感じています。また、タブレットを家庭に持ち帰るということは、セキュリティの問題もありますので、現時点では、タブレットの持ち帰りは考えていませんが、いかがですか。</p>
<p>委員</p>	<p>タブレットを持ち帰るというのは、便利だと思いますが、持ち帰るとなれば費用が発生し、市で負担となればいろいろと難しいですね。</p>

委員	<p>基本的には、学校で授業を受けてというのが一番ですが、世の中が変わってきていて、子ども達の学びを保証するという事を考えた時に、やはり、利用できる環境があれば何かの時にいいのではないかと思います。一斉休校でなく、家庭の事情等で10日間休んだケースがありますが、その場合、オンラインで授業を受けることができたなら救われるのかなと思いました。</p> <p>北秋田市の先生の話ですが、春からオンラインをやっていて、子どもが休んだ時は、オンラインでやってくれるので安心だという話がありました。要は、学びが保証されているという安心感だと思います。これからいろんなことがあると思うので、有事の時に使えるように環境整備を考えていかなくてはいけないと思います。</p>
委員	<p>確かにそうですね。長期間休んだ場合は心配ですね。</p>
委員	<p>息子が10日間休みまして、学校に出てきてから放課後補習を受けることができましたが、子どもにとって10日間の休みは大きいですね。やっていない課題があるので、休んでいる間に何かサポートがあったらと、親としては思います。2日に一遍、先生が友達に持たせてくれたプリントを受け取りやってはいたのですが、いろいろ問題はあると思いますが、オンライン授業を受けられる環境があれば、息子も取り戻せるものもあったのかなと思います。これから先、このような状況があるかどうかわかりませんが、オンラインという環境があればありがたいと、体験として思いました。</p>
教育長	<p>子どもたちが学級閉鎖というものがありますが、担任の先生が休むということもあります。2学期になってそのようなケースが2件ありました。自習になっているのかと思ったら、濃厚接触者となった先生が自宅から授業をしていました。先生と子どもたちの信頼関係があるから成立しているのだと感じました。もう一つは、担任の先生がいなくて何をやってたかということ、子どもたちが授業をやっていました。不測の事態に備えてICTの活用もそうですが、いろいろな可能性が出てくるのかなと考えています。</p>
委員	<p>今週から、保健所のコロナの扱いが変わりましたが、学校の対応はどうですか。</p>
教育長	<p>学校は、学校として情報収集していますが、濃厚接触者の情報は必要ないと指示しています。子どもたちの感染実数は、毎日把握しています。</p> <p>令和2年の調査でモバイルルーターの予算はどのくらいでしたか。</p>
教育総務課長	<p>その当方で、1千数百万円です。当時は、物品も手に入らない状況でしたが今は、かなり安くなっています。</p>
委員	<p>これは、物品だけの費用ですか。</p>

教育総務課長	そうです。
教育長	教育予算も限られていますので、今一番必要とされているのが、電子黒板ですね。デジタル教科書の導入で必要性が増しています。各校に一つ、各階に一つとかでは対応できないですね。大きい学校であれば、学年に一つないと対応できない状況になっています。ここが、重点的に整備しなければならない問題だと考えています。
委員	昨今の半導体不足で、電子黒板の供給はどのようなものですか。
教育長	ちょっとわかりません。視点が変わりますが、タブレットの使用は、学校訪問で回ってみても、かなり多様な使い方をしています。子どもたちが早く慣れていると感じとられます。今度、学校訪問の時、ご覧ください。
教育総務課長	(「来月の開催日程」について)
教育長	それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻 午後4時35分